

市役所周辺施設等再編計画

平成31年2月

令和2年3月（改定）

加古川市

市役所周辺施設等再編計画の対象施設は、以下の 14 施設です。

施設名称	所在地	建築年度	建物総面積	割合※
市役所（新館）	加古川町	H8	15,951 m ²	2.32%
市役所（本館）	加古川町	S45	6,735 m ²	0.98%
市役所（議場棟）	加古川町	S45、S56	3,470 m ²	0.50%
市役所（消防庁舎）	加古川町	S57	2,716 m ²	0.39%
少年愛護センター	野口町	S51	293 m ²	0.04%
環境監視センター	野口町	S46、S49	344 m ²	0.05%
（旧）水道局庁舎	野口町	S49	1,952 m ²	0.28%
（旧）加古川総合保健センター	平岡町	S61	5,458 m ²	0.79%
青少年女性センター	加古川町	H2	2,400 m ²	0.35%
勤労会館	野口町	S46	1,443 m ²	0.21%
国際交流センター	野口町	H2	1,018 m ²	0.15%
市民会館	加古川町	S47	8,433 m ²	1.22%
松風ギャラリー	野口町	H5	638 m ²	0.09%
市営駐車場	加古川町	H4	10,681 m ²	1.55%

※加古川市公共施設等総合管理計画においては、平成 27 年 3 月 31 日時点の公共施設の延べ床面積（688,458 m²）を基準として、平成 38 年度までに 6%（約 4.1 万m²）削減することを目標にしているため、それに対する割合を示しています。

市役所周辺施設等

【庁舎、教育施設、行政系施設等】

●対象施設

No.	施設名称	所在地	建築年度	建物総面積	管理形態
1	市役所（新館）	加古川町	H8	15,951 m ²	市直営
2	市役所（本館）	加古川町	S45	6,735 m ²	市直営
3	市役所（議場棟）	加古川町	S45、S56	3,470 m ²	市直営
4	市役所（消防庁舎）	加古川町	S57	2,716 m ²	市直営
5	少年愛護センター	野口町	S51	293 m ²	市直営
6	環境監視センター	野口町	S46、S49	344 m ²	市直営
7	（旧）水道局庁舎	野口町	S49	1,952 m ²	－
8	（旧）加古川総合保健センター	平岡町	S61	5,458 m ²	－

●共通

現状と課題	
◆	建築後30年以上経過した建築物が多くを占めています。
◆	複雑多様化する行政ニーズに対応するため、新たな事務所スペースの確保が必要となっています。

1. 市役所（新館）

現状と課題	
機能	◆行政サービスの拠点施設であるため、大規模改修時には、市民生活等への影響があります。
建物	◆建築後22年が経過しており、設備の劣化や雨漏りが見られます。

今後の方向性	
機能	◆庁舎としての機能を維持します。
建物	◆設備の更新や防水工事等、中規模修繕を実施します。

2. 市役所（本館）

現状と課題	
機能	◆行政サービスの拠点施設であるため、大規模改修時には、市民生活等への影響があります。
建物	◆平成8年度から10年度にかけて耐震改修工事を実施しましたが、その後は大きな改修工事を行っておらず、設備の劣化や雨漏り、給排水管や空調ダクトからの漏れが見られます。

今後の方向性	
機能	◆庁舎としての機能を維持します。
建物	◆改築も含め今後のあり方を検討します。

3. 市役所（議場棟）

現状と課題	
機能	◆市議会定例会や委員会等が開催されていることから、大規模改修時には、議会運営への影響が最小限となるよう考慮する必要があります。
建物	◆平成8年度から10年度にかけて耐震改修工事を実施しましたが、その後は大きな改修工事を行っておらず、設備の劣化や雨漏りが見られます。 ◆本会議場の傍聴席について、バリアフリー化が求められています。

今後の方向性	
機能	◆議場棟としての機能を維持します。
建物	◆改築も含め今後のあり方を検討します。

4. 市役所（消防庁舎）

現状と課題	
機能	◆消防・救急業務、及び災害対応の拠点施設であるため、大規模改修時には、市民生活等への影響があります。
建物	◆建築後36年が経過しており、設備の劣化や雨漏りが見られます。

今後の方向性	
機能	◆庁舎としての機能を維持します。
建物	◆設備の更新や防水工事等、中規模修繕を実施します。

5. 少年愛護センター

現状と課題	
機能	◆少年補導委員等との連携により、少年の非行化防止と健全育成を担う拠点施設です。
建物	◆建築後40年以上が経過しており、屋上防水や外壁、設備などに劣化が見られます。

今後の方向性	
機能	◆他の建物へ機能の移転を行うことを検討します。
建物	◆建物の長寿命化を図り、他部局の事務所等として活用します。

6. 環境監視センター

現状と課題	
機能	◆本館には大気環境測定局及び環境監視テレメータシステムが設置され、市内の大気環境、及び工場の汚染物質排出状況の常時監視を行っています。 ◆別館には公共水域への油流出事故等に対応するため、資材等が保管されています。
建物	◆職員等が常駐する建物ではないものの、建築後40年以上が経過しており、かつ、旧耐震基準に基づき建設された建物です。

今後の方向性	
機能	◆市役所周辺施設へ機能の移転を行います。
建物	◆建物は解体撤去し、隣接する（旧）水道局庁舎の敷地と一体的な活用を行います。

7. （旧）水道局庁舎

現状と課題	
機能	◆平成21年11月をもって水道局庁舎としての使用を終えています。 ◆救助活動用の防災資機材や緊急物資の備蓄倉庫、文書等の保管場所として、暫定利用を行っています。
建物	◆建築後40年以上が経過しており、かつ、旧耐震基準に基づき建設された建物です。

今後の方向性	
機能	◆物資や文書等の整理を行い、必要な物資等は、他所へ移転を行います。
建物	◆建物は解体撤去し、隣接する環境監視センターの敷地と一体的な活用を行います。

8. （旧）加古川総合保健センター

現状と課題	
機能	◆平成26年12月末で加古川医師会、加古川総合保健センターとしての使用を終え、本市に譲渡されたのち、普通財産として管理を行っています。
建物	◆建築後32年が経過しており、設備や給排水管等の劣化が見られます。

今後の方向性	
機能	—
建物	◆当面は、最小限の維持管理を行います。

【集会施設、文化施設、博物館・その他の社会教育施設】

●対象施設

No.	施設名称	所在地	建築年度	建物総面積	管理形態
1	青少年女性センター	加古川町	H2	2,400 m ²	市直営
2	勤労会館	野口町	S46	1,443 m ²	指定管理
3	国際交流センター	野口町	H2	1,018 m ²	市直営
4	市民会館	加古川町	S47	8,433 m ²	指定管理
5	松風ギャラリー	野口町	H5	638 m ²	指定管理

●共通

現状と課題
◆利用率の低い貸室や会議室があります。

1. 青少年女性センター

現状と課題（◇のデータは平成 28 年度実績）	
機能	◆市民の生涯教育活動を促進し、青少年の健全育成及び女性教育の振興を図るための生涯教育施設です。 ◆建物の 1 階には青少年育成課の事務所の他、教育相談センターの事務所等があります。また、2 階には男女共同参画センター及び子育て相談センターの事務所等があります。 ◇利用者数：31,018 人／年 ◇利用率：ホール 51%、会議室 38%、和室 22%、トレーニングルーム 40% ◇支出：98,804,421 円 ◇収入：834,210 円 ◇差引（支出－収入）：97,970,211 円 ◇公費負担：利用者 1 人あたり 3,158 円
建物	◆建築後 28 年が経過しており、設備等の劣化が見られます。

今後の方向性	
機能	◆機能を維持します。
建物	◆設備の更新や防水工事等、中規模修繕を実施します。 ◆他の機能を集約することについて検討します。

2. 勤労会館

現状と課題（◇のデータは平成 28 年度実績）	
機能	◆勤労者の教養文化の向上と福祉の増進を図るための施設です。 ◇利用者数：66,169 人／年 ◇利用率：会議室 39%、和室 9% ◇支出：31,279,943 円 ◇収入：3,106,044 円 ◇差引（支出－収入）：28,173,899 円 ◇公費負担：利用者 1 人あたり 426 円
建物	◆建築後 40 年以上が経過しており、設備等の劣化が見られます。 ◆エレベーターがない等、バリアフリー化がされていません。

今後の方向性	
機能	◆他の建物へ機能の移転を行うことを検討します。
建物	◆建物は解体撤去し、隣接する（旧）加古川保健所の跡地と一体的な活用を行います。

3. 国際交流センター

現状と課題（◇のデータは平成 28 年度実績）	
機能	◆世界の多様な文化や人々との相互理解を深め、市民主体の国際交流活動を推進するとともに、地域社会の国際化の促進を図るための施設です。 ◇利用者数：20,973 人／年 ◇利用率：ホール 38%、会議室 46%、展示室 82% ◇支出：41,658,247 円 ◇収入：380,447 円 ◇差引（支出－収入）：41,277,800 円 ◇公費負担：利用者 1 人あたり 1,968 円
建物	◆建築後 28 年が経過しており、設備等の劣化が見られます。

今後の方向性	
機能	◆他の建物へ機能の移転を行うことを検討します。
建物	◆建物及び敷地については売却します。

4. 市民会館

現状と課題（◇のデータは平成 28 年度実績）	
機能	◆市民の福祉の増進と文化の向上を図るための施設です。 ◇利用者数：226,473 人／年 ◇利用率：ホール 31%、会議室 50%、多目的室 34%、楽屋 27% ◇支出：161,978,264 円 ◇収入：48,415,695 円 ◇差引（支出－収入）：113,562,569 円 ◇公費負担：利用者 1 人あたり 501 円
建物	◆建築後 40 年以上が経過しており、設備等の劣化が見られます。 ◆耐震改修は、平成 25、26 年度に実施済みです。

今後の方向性	
機能	◆市民会館としての機能を維持します。 ◆各ホール、会議室の、更なる利用率向上に取り組みます。
建物	◆必要な修繕と、計画的な更新を進めます。

5. 松風ギャラリー

現状と課題（◇のデータは平成 28 年度実績）	
機能	◆芸術文化の振興と魅力ある豊かな地域社会の形成を図るための施設です。 ◇利用者数：24,848 人／年 ◇利用率：ホール 33%、展示室（1） 87%、展示室（2） 65% ◇支出：18,011,482 円 ◇収入：2,735,803 円 ◇差引（支出－収入）：15,275,679 円 ◇公費負担：利用者 1 人あたり 615 円
建物	◆建築後 25 年が経過しており、設備等の劣化が見られます。

今後の方向性	
機能	◆ギャラリーとしての機能を維持します。
建物	◆設備の更新や防水工事等、中規模修繕を実施します。

【駐車場】

●対象施設

No.	施設名称	所在地	建築年度	建物総面積	管理形態
1	市営駐車場	加古川町	H4	10,681 m ²	指定管理

1. 市営駐車場

現状と課題（◇のデータは平成 28 年度実績）	
機能	◆市役所用務来庁者のための駐車場です。 ◆収容台数は463台です。 ◇利用台数：310,073 台／年 ◇支出：69,423,737 円 ◇収入：32,844,360 円 ◇差引（支出－収入）：36,579,377 円 ◇公費負担：利用 1 台あたり 118 円
建物	◆建築後26年が経過しており、設備等の劣化が見られます。

今後の方向性	
機能	◆市役所用務来庁者のための駐車場としての機能を維持します。
建物	◆中規模修繕を実施するとともに、設備の計画的な更新を進めます。